

2013年7月1日

第14回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展
日本館
コアメンバーについて

各位

このたび第14回ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展、日本館コミッショナーの任をお受けした太田佳代子です。来年のヴェネチア・ビエンナーレは建築展としての大転換が目論まれており、この回に日本代表として参加する責任の重さを感じています。

さて、五月に行われたコミッショナー指名コンペには、キュレーションのコアチームとして私を含めた四名で臨みました。我々のプロポーザルが実際に選考委員会に受け入れられ、私がコミッショナーの任をお引き受けすることが決まった時点で、多くの識者の方々のご協力が不可欠であることを痛感しました。特に「現代建築の倉」のコンセプトを徹底して追求するためには、建築史および現代建築の様々な課題に対する考えを共有できる方の存在が必要ではと考え、建築史家で早稲田大学教授の中谷礼仁氏にコアチームへのご参加をお願いしました。

幸い、中谷礼仁氏にはコアチームへの参加をご了承いただきました。

今後も、来年の日本館の展示を充実したものにするために、建築・都市の様々な分野の方々に積極的なご協力を求めています。

よろしくご指導、ご教示のほどお願い申し上げます。

敬具

日本館コミッショナー
太田佳代子